

# 令和7年度優良業務表彰

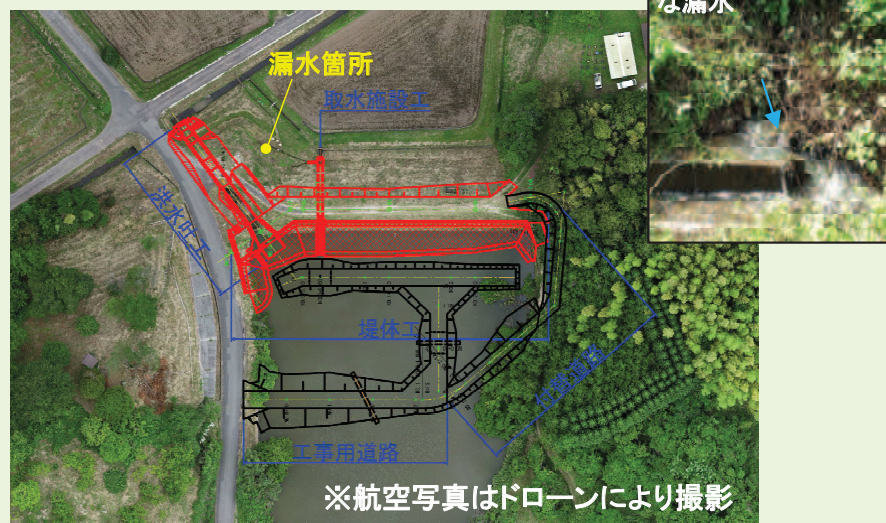
(土木関係建設コンサルタント・測量・地質・補償関係コンサルタント部門)

業務名：青木池地区ため池整備事業実施設計業務

受託者：株式会社ヒノコンサルタント

管理技術者：小原 志保

【計画平面図】



【完成イメージ図】



- 委託場所：西伯郡南部町浅井
- 工 期：令和6年8月6日～令和7年3月19日
- 委託概要：本業務は、西伯郡南部町内において、防災重点農業用ため池に指定されている青木池の改修工事実施設計を行ったものである。
- 委託金額：17,480,100円

- ・当該ため池は、堤体からの顕著な漏水があり、調査中に漏水量の増加が確認され、次年度以降の貯水は危険性が高く、早急な改修工事実施が求められた。このことから、継続的な漏水量観測により状況を注視しながら、設計を迅速に取りまとめた。
- ・本ため池の堤頂は、対岸農地への通行経路として定期的に利用され、工事期間中も通行経路を確保して欲しいとの地元要望があった。そこで、安全性確保を前提とし、ため池内工事用道路の一部を付替道路と併用する計画を提案し、地元との合意形成およびコスト縮減に資することができた。
- ・関係者の方々の御協力があったからこそ高評価がいただけと考えます。苦勞しながらもチームで力を合わせ、その成果が地域社会の安心・安全に貢献出来ることはとてもやり甲斐のある仕事だと感じます。

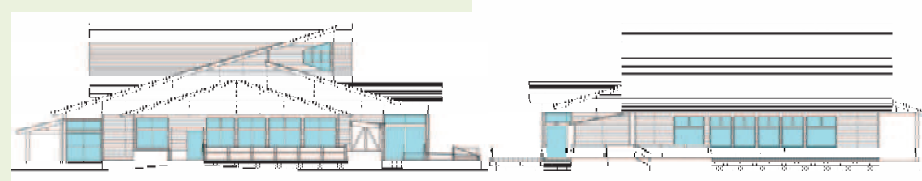
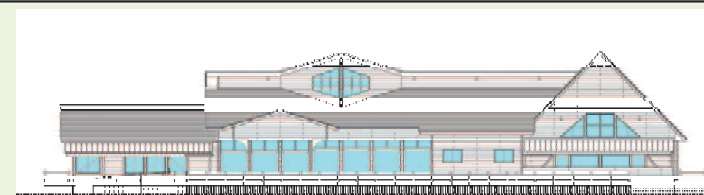
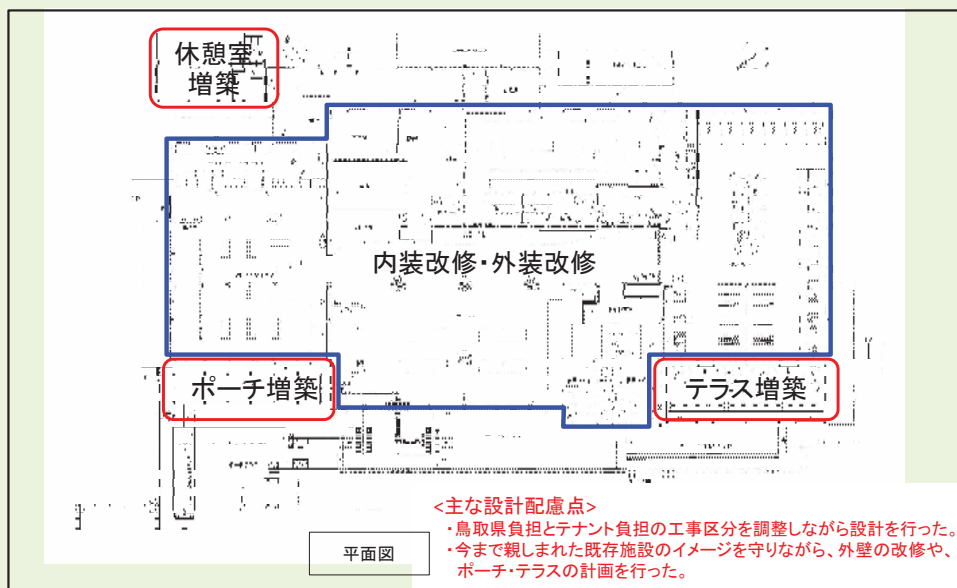
# 令和7年度優良業務表彰

(建築設計部門)

業務名：大山まきばみるくの里改装工事に係る実施設計委託

受託者：株式会社白兔設計事務所

管理技術者：山口 博之



<外観について主な設計配慮点>

- ・屋根・外壁は、既存のイメージを残しながら、使用する材料の耐久性やメンテナンス性に配慮した。
- ・大山の景観と馴染ませることを大切にする為、屋根の高さ等関係者の多様な意見を整理しながら設計を行った。

■委託場所：西伯郡伯耆町小林

■工 期：令和6年5月24日～令和7年3月31日

■委託概要：本業務は、今後のインバウンドで来日する外国人、県内外観光客を呼び込むため、大山地区のランドマークとして魅力あるコンテンツを有した施設へ、リニューアルを図ることを目的に、展示販売施設の全面改装のための実施設計を行ったものである。

■委託金額：10,329,000円



管理技術者  
山口博之(44歳)

(コメント)

本委託業務は、基本設計をもとに、大山まきばみるくの里の全面リニューアルを行う為の実施設計でした。

大山地区のランドマークとして親しまれた既存施設のイメージを残しつつ、テナント側の要望と県発注工事のできる事を模索・調整しながら設計を行いました。

今回の受賞は、多くの方の協力・指導があつてのものと考えています。

最後に、設計に携わった建物で笑顔が生まれることがやりがいになります。

# 令和7年度優良業務表彰

(土木関係建設コンサルタント・測量・地質・補償関係コンサルタント部門)

業務名：東郷湖羽合臨海公園(南谷地区)再整備検討委託

受託者：株式会社ウエスコ

管理技術者：山内 健治

検討会で提示したイメージスケッチ



■委託場所：東伯郡湯梨浜町南谷

■工期：令和6年6月27日～令和7年3月21日

■委託概要：本業務は、東郷湖羽合臨海公園施設の老朽化に伴う公園再整備に伴い、社会情勢の変化により利用ニーズの多様化を踏まえ、「パークビジョン」による公園の目指すべき姿、地域連携を念頭とした「再整備に係る検討会」(全3回)の開催結果により、公園再整備方針の立案から実施設計までをとりまとめたものである。

■委託金額：14,865,400円



管理技術者  
山内 健治

(コメント)

・検討会では、“現状の公園”と“将来の姿、公園とのかかわり”について議論を重ね、整備プランを立案できました。委員の意見をイメージスケッチとして提示することで、より具体的な意見交換や合意形成が円滑に行われるように努めました。

・これからの公園づくりは、ストック効果、民との連携、柔軟な使い方 3つの観点が重視されます。安心安全で、心豊かな暮らしを支える基盤整備の発展に期待します。

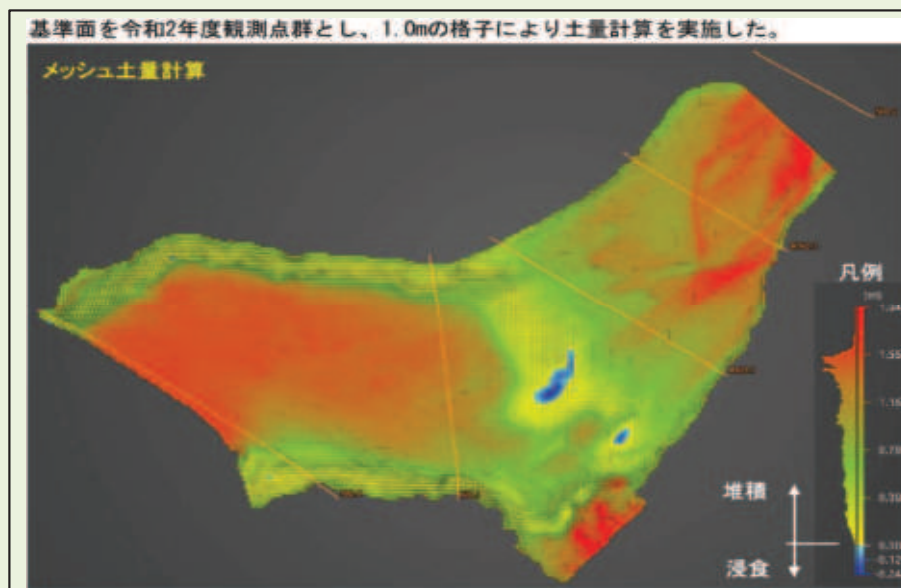
# 令和7年度優良業務表彰

(土木関係建設コンサルタント・測量・地質・補償関係コンサルタント部門)

業務名：茗荷谷ダム浚渫に係る測量および修正設計業務委託

受託者：株式会社エイト日本技術開発

管理技術者：山本 雅行



- 委託場所：八頭郡若桜町茗荷谷
- 工 期：令和5年12月22日～令和6年7月31日
- 委託概要：本業務は、進行が著しい貯水池内の堆砂対策が求められる茗荷谷ダムにおいて、現在の堆砂状況を把握した上で、既往成果で検討された堆砂対策について、各種施工条件を見直し、効果的・効率的な浚渫計画・設計へ修正等を行ったものである。
- 委託金額：12,002,100円



管理技術者  
山本 雅行

・本業務では、堆砂の進行が著しいダム貯水池内において、堆砂状況の詳細な把握と効果的・効率的な堆砂撤去計画の立案が求められました。

・マルチビームを用いた深浅測量を実施し、過年度測量成果と重ね合わせることで堆砂の傾向等を把握することで、累計堆砂量を求めて年平均堆砂量を算出しました。

・貯水池内の堆砂状況が異なる中、浚渫工法による掘削可能量や掘削による堤体の安定性確保等に注目した上で、貯水池の水位や河床の土質状況等の施工条件を整理するとともに、過年度の施工実績や今後の必要事業費等も考慮に入れながら、浚渫工法と掘削範囲を設定しました。

・既往成果の内容を把握し、本業務で行った現地調査結果等を踏まえた上で、修正等の提案内容について分かりやすい説明資料の作成に努めました。打合せでも端的に納得できる説明ができたことなどが評価されたものと思っています。

・この度、このような表彰をいただき、誠にありがとうございました。今後も、技術の研鑽に努めるとともに、業務の品質確保・向上に努めて参ります。

# 令和7年度優良業務表彰

(県外コンサルタント部門)

業務名：国道181号(江府道路)「久連トンネル岩質判定業務委託」(5工区)(補助改良)

受託者：応用地質株式会社

管理技術者：佐藤 元紀



岩質判定委員会の流れ  
左上：県・施工者・アドバイザーと一緒に切羽（トンネル掘削の先端）に出た地層を見る  
右上：地層の解釈をする  
下：室内に戻り、解釈の説明と方針を会議

アドバイザー：中川浩二氏（山口大名教授、臨床トンネル工学研究所名誉所長）

細片化脆弱部

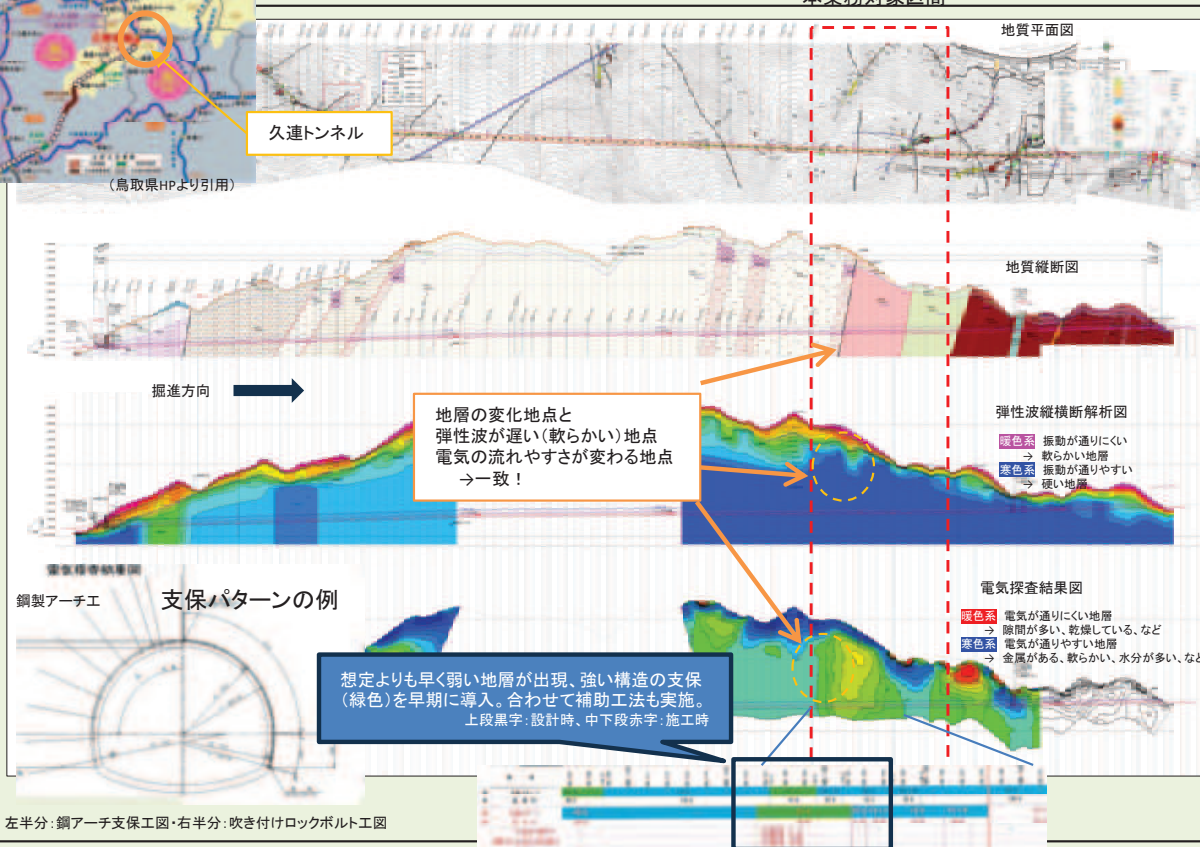
湧水多量



久連トンネル

(鳥取県HPより引用)

本業務対象区間



■委託場所：日野郡江府町久連～洲河崎

■工期：令和6年7月29日～令和7年3月14日

■委託概要：本業務は国道181号(江府道路)久連トンネルにおいて、岩質判定委員会実施時に切羽等の地質状況を観察し、支保パターン、補助工法等の妥当性の判定及び経済性・安全性の考察を行い、トンネル工事の最適な施工を確保した業務である。

■委託金額：8,397,400円

(管理技術者コメント)

トンネルを掘削中に現れた地層を読み取り、今まで実施した調査結果などを照合しながら、その先の地層の状態を予測し、安全にトンネルを掘削できるための工種(支保パターン)を選ぶための助言を行う業務でした。

この山の地層は鳥取県内でも最も古い時代のもので、急に柔らかくなったり、水が噴き出したりと、かなり複雑でしたが、どのようにしてこの山ができたのかを考えながら助言させていただきました。